

スポットライト 注目される県内企業

vol.235

Data

(TDB企業コード：260936396)

千葉美装 株式会社

所在地 南房総市市部798-3

代表者 白幡 進氏 (昭和22年2月生)

電話番号 0470-57-2816

創業 1962年 (昭和37年) 7月

設立 1982年 (昭和57年) 11月

資本金 1000万円

業種 産業廃棄物収集運搬業

千葉県知事許可 第1220017410号



代表取締役社長 白幡 進氏

リサイクルに尽力する産廃中間処理業者

産業廃棄物処理業者の千葉美装(株)は、1962年創業の老舗。昨年10月に代表取締役社長に就任した白幡進氏は、南総地区を代表するゼネコン、白幡興業(株)(館山市)の出身で、同社社長の白幡賢氏は実兄に当たる。ご兄弟で現在の白幡興業(株)(グループ企業を含む)を築いてこられた白幡進氏は、主に現場責任者として第一線で活躍されてきた。

いま日本の産業界は未曾有の不況が直撃している。中でも建設・不動産業界は上場企業の倒産が続出。工事数の減少や企業の設備投資の冷え込みも厳しく、産業廃棄物処理業者を取り巻く環境は厳しさを増している。

新たに千葉美装(株)を率いる白幡社長に、同社の取り組みやご自身のこれまでの歩み、経営哲学などについてお話を伺った。

— 御社の事業内容と社長になられた経緯を教えてください

「千葉美装(株)では、産業廃棄物の収集・運搬、中間処理を行っています。そのほか、ビルのメ

ンテナンス業とそれに伴う清掃業、土木工事業なども手掛けています。近隣地区の建設業者が主な得意先です。産廃事業は比較的新しく、2000年頃から始めました。当社は、前代表で今も取締役として活躍している久江が設立した会社です。白幡興業時代からのお付き合いが縁で、社長に就任することになりました。

久江前社長も含めて、従来からのスタッフが残ってくれているので心強いですね」

— 産廃業者としての御社の特徴、強みを教えてください

「いつも考えていることは“環境保護”です。環境プランナーの資格も取得しました。社員1人ひとりが“環境保護”に対する情熱を持っています。産業廃棄物の収集・運搬はもちろんのこと、中間処理業者として、最終処分の廃棄物を少しでも減らすこと。出来る限りリサイクルをして資源を有効に活かすことが我々の使命だと考えています。

そのための設備投資も実行してきました。現